



REFUGEE FILM FESTIVAL in K.G.

難民映画上映会

10月11日(水) - 13日(金) 関西学院会館(上ヶ原)

入場自由・無料

	11(WED)	12(THU)	13(FRI)
		11:10 ~ 12:50 「スーダンのロストホーイズ」	11:10 ~ 12:50 「9.11 自由への扉」
L	12:50 ~ 開会記念スピーチ		
	13:20 ~ 14:40 「サ・レフュージ・オールスターズ」	13:30 ~ 14:40 「ストレート・レフュージーズ」	13:30 ~ 15:00 「インビジブル・チルドレン ラフカット」
	15:10 ~ 16:40 「インビジブル・チルドレン ラフカット」	15:10 ~ 16:40 笛吹き 「イツ・ライク・ザット」	15:30 ~ 17:20 「サ・レフュージ・オールスターズ」
	17:00 ~ 18:40 「レフュージ」 「シーズン・オブ・ファイア」		

11日 12:50 ~

会場にて 通訳あり

国連難民高等弁務官事務所

ロビンソン駐日代表が開会スピーチ！

<p>10月11日(水) 13:20 ~ 14:40</p> <p>10月13日(金) 15:30 ~ 17:20</p>		<p>The Refugee All Stars ザ・レフュージー・オールスターズ 監督：ザック・ナイルズ、バンカー・ホワイ 80分 ギニア、シエラレオネ、アメリカ(2005年) オーディオ：英語・クリオ語 字幕：英語</p> <p>西アフリカの難民キャンプで撮影されたこのドキュメンタリーは、シエラレオネ出身の6人のミュージシャンの音楽と希望を絶えさせない日々の苦勞を捉えている。</p>
<p>10月11日(水) 15:10 ~ 16:40</p> <p>10月13日(金) 13:30 ~ 15:00</p> <p>13日 日本配給責任者 D.Urbanski 氏 来場!</p>		<p>Invisible Children: Rough Cut インビジブル・チルドレン：ラフカット 監督：ドン・マクブリーティ 55分 ウガンダ、アメリカ(2004年) オーディオ：英語 字幕：日本語</p> <p>2003年春、3人の若いアメリカ人がこの映画のような物語を探し求めてアフリカへ旅立った。彼らが見たものは、ぞっとする悲劇であり、彼らの創作意欲をかき立てた。子供達が武器となり、犠牲者となる場所での物語である。「インビジブルチルドレン：ラフカット」はウガンダ北部で20年間続く内戦を生きる子どもたちへの影響を描いている。子どもたちは、反乱兵士に拉致される恐怖の中で生き、凶暴な軍隊の一員として闘うことを強いられている。このドキュメンタリーはMTV調の音楽にのせて速いペースで展開するユニークな映画である。若者の目を通して見るアフリカは、ユーモアラスで切なく、示唆に富んでいる。</p>
<p>10月11日(水) 17:00 ~ 18:40</p>		<p>Refugee レフュージー 監督：スペンサー・ナカサコ 60分 アメリカ(2002年) オーディオ：クメール語・英語 字幕：英語</p> <p>マイク・スィヴにとっては、その旅は平和に始まったのである。「俺と友達のデヴィッドとポールはカンボジアに行くんだ。観光地を回って、親戚も訪ねて楽しむんだ。」しかし、単純なはずの再会が戦争、家族崩壊と、長期にわたる離れ離れの生活を背景に、自己発見、成長と、受け入れの旅となる。</p>
<p>10月12日(木) 11:10 ~ 12:50</p>		<p>Lost Boys of Sudan スーダンのロスト・ボーイズ 監督：メガン・ミラン、ジョン・シェンク 87分 スーダン、アメリカ(2003年) オーディオ：英語・ディンカ語 字幕：英語 スーダン難民2人のアフリカからアメリカへの旅路を追うドキュメンタリー。</p>
<p>10月12日(木) 13:30 ~ 14:40</p>		<p>Straight Refugees ストレート・レフュージーズ 監督：イアン・ホワイト 50分 カンボジア、オーストラリア(2006年) オーディオ：英語 字幕：英語</p> <p>2003年末にアメリカ政府は、数年間も刑務所に保留し続けたカンボジア人を釈放した後に追放し始めた。言葉も文化も知らない国へと彼らは送られてしまうのである。</p>
<p>10月12日(木) 15:10 ~ 16:40</p>		<p>The Flute Player 笛吹き 監督：ジョセリン・グラッツァー 50分 アメリカ(2003年) オーディオ：英語・クメール語 字幕：英語</p> <p>9歳でアム・チョム・ポンドはカンボジアのキングフィールドの間に投げ出された。彼の家族や文化が消されつつあった中、アムの音楽に対する才能が200万人の命を奪ったジェノサイドから救われたのである。</p>
<p>10月13日(金) 11:10 ~ 12:50</p>		<p>Chasing Freedom 9.11 自由への扉 監督：ドン・マクブリーティ 88分 アメリカ(2004年) オーディオ：英語 字幕：日本語</p> <p>タリバンの圧政に苦しんだ末、保護を求めてアメリカへ逃げ込んだアフガニスタン人女性と、彼女を救うために奔走する女性弁護士(ジュリエット・ルイス)の、事実からアイデアを得た物語。イラク問題やテロ問題に端を発し、今も高い関心を集める“アフガニスタン”と“アメリカの正義”というテーマを深く考えさせられる。</p>

この映画上映会は、難民への理解を深めるため、関西学院大学と国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) が共催するものです。同様の催しが今年7月東京で行われ、大好評のうちに終わりました。今回が2回目、東京以外では初めての開催となります。